

事例
No.145

つどいの家「オアシス」

《組織について》

登録会員数 170名（自治会会員は随時）

実活動者数（毎月延参加者約330名）

自治会会員にて構成（婦人会・青葉会（敬老会）の主催も含む）

《組織の設立経緯》

設立：平成24年3月

自治会として高齢者支援事業に参加し、高齢者、独居者を主体とした団地住民のコミュニティ・生きがいの場として、催物・クラブ活動の充実発展を遂げて来た。

活 動 内 容

つどいの家居場所「オアシス」を起点として自治会会員によるサークル活動が主体

屋内活動：童謡、カラオケ、名画鑑賞、卓球、民謡、民踊、習字、書道、絵画、吹き矢

屋外活動：ハイキングクラブ、ペタンククラブ

活動報告は掲示板、ホームページ等を利用

工 夫 ・ 問 題 点

会場利用率が上がり、毎月のスケジュールの確認作業、利用時間を午前・午後・夜と分割し、より多くの利用・活用を計っている。

互いの気持ちよく利用する為、各サークル責任者は、後片付け、設備チェックの徹底を義務付けている。

活 動 予 定

ひきこもり、歩行困難、病気がちな人等に地域医療を具体化してコミュニケーションの場を作りたい。

その他写真等

